

成果の説明書

(氏名) 中野 正裕	(学部) 経済学部
<p>1 重要事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 平成 26 年度参加のプロジェクト研究（「デフレーション現象への多面的接近」）作成データの更新と講義教材としての活用（学部講義および大学院演習）・ 烏蘭・中野正裕「中国におけるインターネットファイナンスの課題と展望—小規模企業の融資モデルを中心として—」『高崎経済大学論集』第 58 巻第 3 号、pp. 31-45.・ ポータルサイトを通じた演習（卒業論文作成）指導の改善（作成計画書と中間報告書の配布・回収と個別指導への活用）など	
<p>2 その他の事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「投資の q 理論と一般均衡マクロモデルの展開」未公刊・ 「ギリシャ債務危機と「骨太の方針」について考える」『TOWA 経済レポート』（東和銀行経済研究所）2015 年 8 月号（No.320） p.12.・ 特別講義「経済学」講義レポート評価	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <ul style="list-style-type: none">・ 公表出来なかった研究成果について、平成 28 年度内の公表をめざす。・ 講義・演習におけるポータルサイトの活用で一定の成果が得られたので、平成 28 年度以降、受講生に対して個別の助言・指導を充実されるよう、さらにポータルサイト等の情報ツールを活用して指導方法を工夫したい。	